

入 札 書

令和 年 月 日

広島国税局長 殿

入 札 者	住所 (所在地)	郵便番号								連絡先 (電話番号)
	フリガナ									
	氏名 (名称)									
代 理 人	住所 (所在地)									連絡先 (電話番号)
	フリガナ									
	氏名 (名称)									

下記のとおり入札します。

記

公 売 財 産 の 名 称	
売却区分番号	動産
広島局157-1	地の不動産
	その他()

入 札 価 額									
百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十 円

☐ 買受人となった場合の適格請求書(インボイス)の交付希望
(希望するときは、左の口内にチェックを入れてください)

【注意事項】

- 1 入札書は、入札を行う公売財産ごとに、それぞれ作成してください。
- 2 字体は鮮明に、インク又はボールペンで書いてください。
- 3 代理人が入札する場合は、入札に先立って委任状を提出してください。
- 4 入札価額はアラビア数字で明確に記載し、入札価額の頭部には、「¥」を記載してください。
- 5 公売財産の売却決定は、最高価申込者の入札価額をもって行います。
- 6 書き損じたときは、訂正をしないで、新しい入札書を作成してください。
- 7 入札者は、提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができません。
また、同一人が同一の公売財産について2枚以上の入札書を提出した場合は、いずれの入札書も無効なものとなります。
- 8 適格請求書が交付できる財産については、公売公告に適格請求書を交付できる旨の記載がありますので、当該記載がない場合には、上記のチェックを入れても適格請求書は交付できません。

入 札 書

令和 年 月 日

下 松 市 長 殿

入 札 者	住所 (所在地)	郵便番号								
	フリガナ									
	氏名 (名称)									
代 理 人	住所 (所在地)									連絡先 (電話番号)
	フリガナ									
	氏名 (名称)									

下記のとおり入札します。

記

公 売 財 産 の 名 称	
売却区分番号	動産
下7-1	接の不動産
	その他()

入 札 価 額										
百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

☐ 買受人となった場合の適格請求書(インボイス)の交付希望
(希望するときは、左の口内にチェックを入れてください)

【注意事項】

- 入札書は、入札を行う公売財産ごとに、それぞれ作成してください。
- 字体は鮮明に、インク又はボールペンで書いてください。
- 代理人が入札する場合は、入札に先立って委任状を提出してください。
- 入札価額はアラビア数字で明確に記載し、入札価額の頭部には、「¥」を記載してください。
- 公売財産の売却決定は、最高価申込者の入札価額をもって行います。
- 書き損じたときは、訂正をしないで、新しい入札書を作成してください。
- 入札者は、提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができません。
また、同一人が同一の公売財産について2枚以上の入札書を提出した場合は、いずれの入札書も無効なものとなります。
- 適格請求書が交付できる財産については、公売公告に適格請求書を交付できる旨の記載がありますので、当該記載がない場合には、上記のチェックを入れても適格請求書は交付できません。

条件付合同公売財産入札用計算書

【売却区分番号「広島局157-1」売却区分番号「下7-1」】

- 1 売却区分番号「広島局157-1」と売却区分番号「下7-1」とを、一つの公売財産として入札した場合の入札価額

※広島局157-1(4,930,000円)と下7-1(917,000円)との合計額5,847,000円以上の価額で入札してください。

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

・・・A

- 2 売却区分番号「広島局157-1」に係る入札価額

$$A \times 4930 / 5847 = B$$

※ 計算によって生じた1円未満の端数は、切り捨ててください。

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

・・・B

- 3 売却区分番号「下7-1」に係る入札価額

$$A - B = C$$

※ 端数調整などは行わず、AからBを引いた金額をそのまま記入してください。

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

・・・C

- 4 入札書にB・Cを転記してください。

Bの金額を広島国税局用の入札書に、
Cの金額を下松市用の入札書に記入して下さい。

- 5 入札書提出用封筒に、当書面(条件付合同公売財産入札用計算書)、
入札書2枚(広島国税局用、下松市用)を封入してください。

条件付合同公売財産入札用計算書 記載例

【売却区分番号「広島局157-1」売却区分番号「下7-1」】

- 1 売却区分番号「広島局157-1」と売却区分番号「下7-1」とを、一つの公売財産として入札した場合の入札価額

※広島局157-1(4,930,000円)と下7-1(917,000円)との合計額5,847,000円以上の価額で入札してください。

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
	¥	6	0	0	0	0	0	0

・・・A

- 2 売却区分番号「広島局157-1」に係る入札価額

$$A \times 4930 / 5847 = B$$

※ 計算によって生じた1円未満の端数は、切り捨ててください。

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
	¥	5	0	5	9	0	0	4

・・・B

- 3 売却区分番号「下7-1」に係る入札価額

$$A - B = C$$

※ 端数調整などは行わず、AからBを引いた金額をそのまま記入してください。

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
		¥	9	4	0	9	9	6

・・・C

- 4 入札書にB・Cを転記してください。

Bの金額を広島国税局用の入札書に、
Cの金額を下松市用の入札書に記入して下さい。

令和 年 月 日

下松市長 様

(請求人)
住所又は所在地

氏名又は名称

印

公売保証金の充当申出書

令和 年 月 日開札の公売において、次の公売財産の入札にあたり、
売却決定日に私（請求人）に対し売却決定が行われた場合、納付した公売保証金
については、買受代金に充ててください。

入札を行う公売財産の売却区分番号

(注) 公売保証金の充当申出書は、入札を行う公売財産ごとに、それぞれ作成してください。

【山口県下松市】

公売保証金振込通知書兼払渡請求書										
次の売却区分番号に係る公売財産の入札又は買受申込みを行うに当たって、公売保証金を金融機関への振込みにより納付しました。										
入札又は買受申込みを行う 公売財産の売却区分番号										
公売保証金振込者名 ① 公売保証金の振込者名と 入札者又は買受申込者は、 同一の者でなければなりません。 ② 法人の場合は、その所在地、 名称及び代表者名を記載してくだ さい。		住所又は所在地		電話番号						
		フリガナ								
		氏名又は名称		印						
		フリガナ 代表者名		印						
公売保証金の払渡請求 入札者又は買受申込者本人の 口座を記載してください。		公売保証金の返還事由が生じたときは、この保証金について、次の口座への振込みによる払渡しを請求いたします。								
		氏名(名称)		印						
		振込先の金融機関 名		銀行・組合 金庫・農協・漁協				本店・本所 支店・支所		
		預貯金の種別		普通・当座・貯蓄・通知・別段						
		口座番号								
整理 欄	受理年月日	令和	年	月	日	担当者印				備考欄
	受入(振込確認)年月日	令和	年	月	日	担当者印				
	払出年月日	令和	年	月	日	担当者印				
	支払年月日	令和	年	月	日	担当者印				

(注) 入札者又は買受申込者は、太い枠内を必ず記載してください。

割 印	割 印	金融機関の証明書(振込金受取書)の貼付箇所	
公売保証金を指定の金融機関の口座に振り込んだ旨の証明として、振込みを依頼した金融機関から交付を受けた「振込金受取書」の原本を、この枠内に貼り付けて提出してください。 なお、貼付けに当たっては、剥がれないように確実に貼り付けた上、割印をしてください。 また、振込みに当たっては、金融機関の注意事項をよく読んで、間違いのないようにお願いします。			

公売保証金の振込みについての注意事項

- 公売保証金振込通知書兼払渡請求書は、入札又は買受申込みを行う公売財産ごとに、それぞれ作成してください。
- 公売保証金振込者は、公売の入札者又は買受申込者でなければなりません。
※ 公売保証金振込者と入札者又は買受申込者とが異なる場合は、入札又は買受申込みが無効になります。
- 公売保証金は、執行機関が定める期限までに、指定の金融機関の口座に入金済とされていなければなりません。
なお、振込手数料については、入札者又は買受申込者の負担となります。
※執行機関が定める期限までに、指定の金融機関の口座への入金が確認できない場合は、入札又は買受申込みができませんので、振り込みは、なるべく「電信」又は「至急払い」としてください。
- この書類を提出した場合は、記載された売却区分番号に係る公売財産の公売保証金を現金等により納付したことの証明になります。
なお、公売保証金は、納付後、その取消し又は変更ができませんので、注意してください。
※誤って公売保証金を振り込んだ場合は、改めて買受申込み予定の公売物件にかかる公売保証金を振り込んでください。
なお、誤って振り込んだ公売保証金につきましては、後日返還いたします。
- 最高価申込者等にならなかった場合など、公売保証金を返還する事由が生じた場合は、「公売保証金の払渡請求」欄に記載された金融機関の口座への振込みにより返還します。
なお、別途、「払渡請求書(領収証書)」を提出していただく場合がありますので、執行機関から送付された場合は、必要事項を記載の上、速やかにご返送ください。
また、公売保証金の返還手続が終了した場合は、「国庫金振込通知書」を郵送します(取扱金融機関により郵送しない場合があります。)
※公売保証金は買受申込者に返還しますので、「公売保証金の返還請求」欄に記載する預金口座は買受申込者本人名義の口座を誤りのないように記載してください。
- 公売保証金の振込先は、下松市役所税務課収納対策係にお問い合わせください。

【山口県下松市】

陳 述 書（個人用）

下松市長 様

※内容を確認し、□にチェックを入れてください。

☐ 私は、暴力団員等ではありません。

※「暴力団員等」とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者」を指します。

☐ 私は、暴力団員等又は暴力団員等が役員である法人の計算において、入札等をする者ではありません。

※該当する場合は、□にチェックを入れてください。

☐ 自己の計算において私に入札等をさせようとする者は、陳述書別紙「自己の計算において入札等をさせようとする者に関する事項」に記載のとおりです。

この者は、暴力団員等又は暴力団員等が役員である法人ではありません。

売却区分番号			陳述書作成日		令和 年 月 日	
入 札 者 （ 買 受 申 込 者 ）	住 所	〒 一 電話番号 （ ）				
	(フリガナ)					
	氏 名					
	生年月日	☐ 大正 ☐ 平成 年 月 日 ☐ 昭和 ☐ 令和	性別	☐ 男性 ☐ 女性		

【注意事項】

- 1 本様式は、入札者（買受申込者）が個人の場合に使用する陳述書です。
陳述書は、入札等を行う財産（売却区分番号）ごとに作成し、入札等までに提出してください。
提出がない場合や記載に不備がある場合は、入札等が無効となりますので、正確に記載してください。
- 2 字体は鮮明に、インク又はボールペンで書いてください。
- 3 共同で入札等を行う場合は、入札者（買受申込者）ごとに陳述書を提出してください。
- 4 提出後の陳述書（別紙を含む。）の訂正や追完はできません。
- 5 入札者（買受申込者）が宅地建物取引業又は債権管理回収業の事業者の場合には、その許認可等を受けたことを証明する文書（宅地建物取引業の免許証又は債権管理回収業の許可証）の写しを提出してください。
- 6 自己の計算において入札等をさせようとする者（入札者（買受申込者）に資金を渡すなどして自己の為に入札等をさせようとする者をいいます。）がある場合は、陳述書別紙「自己の計算において入札等をさせようとする者に関する事項」を併せて提出してください。
- 7 虚偽の陳述をした場合、6月以下の懲役又は50万円以下の罰金に処せられることがあります（国税徴収法第189条）。

【山口県下松市】

陳 述 書（法人用）

下松市長 様

※内容を確認し、□にチェックを入れてください。

☐ 当法人は、暴力団員等が役員である法人ではありません。

※「暴力団員等」とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者」を指します。

☐ 当法人は、暴力団員等又は暴力団員等が役員である法人の計算において、入札等をする者ではありません。

※該当する場合は、□にチェックを入れてください。

☐ 自己の計算において当法人に入札等をさせようとする者は、陳述書別紙「自己の計算において入札等をさせようとする者に関する事項」に記載のとおりです。
この者は、暴力団員等又は暴力団員等が役員である法人ではありません。

売却区分番号		陳述書作成日	令和 年 月 日
入札者 (買受申込者)	法人所在地	〒 一	
	(フリガナ)	電話番号 ()	
	法人名称		
	代表者氏名		
	役員	陳述書（法人用）別紙「入札者（買受申込者）である法人の役員に関する事項」のとおり	

【注意事項】

- 1 本様式は、入札者（買受申込者）が法人の場合に使用する陳述書です。
陳述書は、入札等を行う財産（売却区分番号）ごとに作成し、入札等までに提出してください。
提出がない場合や記載に不備がある場合は、入札等が無効となりますので、正確に記載してください。
- 2 陳述書（法人用）別紙「入札者（買受申込者）である法人の役員に関する事項」及び「法人の役員を証する書面（商業登記簿に係る登記事項証明書等）」を併せて提出してください。
- 3 字体は鮮明に、インク又はボールペンで書いてください。
- 4 共同で入札等を行う場合は、入札者（買受申込者）ごとに陳述書を提出してください。
- 5 提出後の陳述書（別紙を含む。）の訂正や追完はできません。
- 6 入札者（買受申込者）が宅地建物取引業又は債権管理回収業の事業者の場合には、その許認可等を受けたことを証明する文書（宅地建物取引業の免許証又は債権管理回収業の許可証）の写しを提出してください。
- 7 自己の計算において入札等をさせようとする者（入札者（買受申込者）に資金を渡すなどして自己の為に入札等をさせようとする者をいいます。）がある場合は、陳述書別紙「自己の計算において入札等をさせようとする者に関する事項」を併せて提出してください。
- 8 虚偽の陳述をした場合、6 月以下の懲役又は 50 万円以下の罰金に処せられることがあります（国税徴収法第 189 条）。
【山口県下松市】

入札者（買受申込者）である法人の役員に関する事項

※該当する□にチェックを入れてください。

1	住 所	〒 -			
	(ﾌﾘｶﾞﾅ)			役職	
	氏 名				
	生年月日	☐ 大正 ☐ 平成 ☐ 昭和 ☐ 令和	年 月 日	性別	☐ 男性 ☐ 女性
2	住 所	〒 -			
	(ﾌﾘｶﾞﾅ)			役職	
	氏 名				
	生年月日	☐ 大正 ☐ 平成 ☐ 昭和 ☐ 令和	年 月 日	性別	☐ 男性 ☐ 女性
3	住 所	〒 -			
	(ﾌﾘｶﾞﾅ)			役職	
	氏 名				
	生年月日	☐ 大正 ☐ 平成 ☐ 昭和 ☐ 令和	年 月 日	性別	☐ 男性 ☐ 女性
4	住 所	〒 -			
	(ﾌﾘｶﾞﾅ)			役職	
	氏 名				
	生年月日	☐ 大正 ☐ 平成 ☐ 昭和 ☐ 令和	年 月 日	性別	☐ 男性 ☐ 女性
5	住 所	〒 -			
	(ﾌﾘｶﾞﾅ)			役職	
	氏 名				
	生年月日	☐ 大正 ☐ 平成 ☐ 昭和 ☐ 令和	年 月 日	性別	☐ 男性 ☐ 女性

【注意事項】

- 1 入札者（買受申込者）が法人の場合は、本書面及び「法人の役員を証する書面（商業登記簿に係る登記事項証明書等）」の提出が必要です。
提出がない場合や記載に不備がある場合は、入札等が無効となりますので、正確に記載してください。
- 2 字体は鮮明に、インク又はボールペンで書いてください。
- 3 役員全員（代表者を含む。）を記載してください。役員が6人以上いる場合は、本用紙を複数枚用いてください。
- 4 提出後の陳述書（別紙を含む。）の訂正や追完はできません。

【山口県下松市】

自己の計算において入札等をさせようとする者に関する事項

※該当する□にチェックを入れてください。

□個人	住 所	〒 -			
	(フリガナ)				
	氏 名				
	生年月日	☐ 大正 ☐ 平成 ☐ 昭和 ☐ 令和	年 月 日	性別	☐ 男性 ☐ 女性
□法人	法人所在地	〒 -			
	(フリガナ)				
	法人名称				
	役 員	別紙「自己の計算において入札等をさせようとする者（法人）の役員に関する事項」のとおり			

【注意事項】

- 1 自己の計算において入札等をさせようとする者がいる場合は、本書面の提出が必要です（複数いる場合は、本用紙を複数枚用いてください）。
提出がない場合や記載に不備がある場合は、入札等が無効になりますので、正確に記載してください。
- 2 自己の計算において入札等をさせようとする者が法人の場合は、別紙「自己の計算において入札等をさせようとする者（法人）の役員に関する事項」及び「法人の役員を証する書面（商業登記簿に係る登記事項証明書等）」の提出が必要です。
- 3 字体は鮮明に、インク又はボールペンで書いてください。
- 4 提出後の陳述書（別紙を含む。）の訂正や追完はできません。
- 5 入札者（買受申込者）が宅地建物取引業又は債権管理回収業の事業者の場合には、その許認可等を受けたことを証明する文書（建物取引業の免許証又は債権管理回収業の許可証）の写しを提出してください。

(別紙)

自己の計算において入札等をさせようとする者（法人）の役員に関する事項

※該当する□にチェックを入れてください。

1	住 所	〒 -			
	(フリガナ)			役職	
	氏 名				
	生年月日	☐ 大正 ☐ 平成 ☐ 昭和 ☐ 令和	年 月 日	性別	☐ 男性 ☐ 女性
2	住 所	〒 -			
	(フリガナ)			役職	
	氏 名				
	生年月日	☐ 大正 ☐ 平成 ☐ 昭和 ☐ 令和	年 月 日	性別	☐ 男性 ☐ 女性
3	住 所	〒 -			
	(フリガナ)			役職	
	氏 名				
	生年月日	☐ 大正 ☐ 平成 ☐ 昭和 ☐ 令和	年 月 日	性別	☐ 男性 ☐ 女性
4	住 所	〒 -			
	(フリガナ)			役職	
	氏 名				
	生年月日	☐ 大正 ☐ 平成 ☐ 昭和 ☐ 令和	年 月 日	性別	☐ 男性 ☐ 女性
5	住 所	〒 -			
	(フリガナ)			役職	
	氏 名				
	生年月日	☐ 大正 ☐ 平成 ☐ 昭和 ☐ 令和	年 月 日	性別	☐ 男性 ☐ 女性

【注意事項】

- 1 自己の計算において入札等をさせようとする者が法人の場合は、本書面及び「法人の役員を証する書面（商業登記簿に係る登記事項証明書等）」の提出が必要です。
提出がない場合や記載に不備がある場合は、入札等が無効となりますので、正確に記載してください。
- 2 字体は鮮明に、インク又はボールペンで書いてください。
- 3 役員全員（代表者を含む。）を記載してください。役員が6人以上いる場合は、本用紙を複数枚用いてください。
- 4 提出後の陳述書（別紙を含む。）の訂正や追完はできません。

【山口県下松市】